



MEIKAI-JOEプラス2022  
第10回講座 授業研究(秋田県横手市)

指導講評

明海大学

百瀬 美帆

米村 珠子

パトリツィア・ハヤシ

タイソン・ロード

# 指導講評のポイント

- 1 テーマ「チーム・ティーチングの充実」の視点
- 2 チーム・ティーチングにおけるポジティブ・フィードバック
- 3 個別場面における指導の工夫について

# 1 テーマ「チーム・ティーチングの充実」の視点

- T1（HRT）がリードし、T2（ALT）とよく協力しながら授業を進める
  - ・ HRTとALTが協力してよいモデルを示す
  - ・ 場面に応じて分担した役割を果たす
  - ・ 児童のやる気を引き出す役割は両者が担う
- T1（HRT）が自信をもって英語を話す
  - ・ 分かりやすいスピードで短い文を用いるなど、児童の理解度を確認しながら進める
  - ・ 児童が英語のインプットを増やせるようできるだけ英語を多く使用する

# チームティーチングにおけるT1、T2の役割分担

## HRT（学級担任）の役割

T1です！

- ・ 児童・生徒についてよく知っている。  
→ 個に応じた発問、受けとめ、支援ができる。
- ・ 英語母語話者ではない、学習者である。  
→ 英語を学ぶ人・使う人としてのロールモデルを示すことができる。
- ・ 継続して指導を行うことができる。  
→ 授業を改善できる。

☆ 自信をもって指導にあたりましょう！

## ALT（英語指導助手）

T2です！

- ・ 英語母語話者または使用者である。  
→ 音声の特徴、文化について指導することができる。
- 児童・生徒が英語を使う必然性を作り出すことができる。
- ・ 指導においてHRTのパートナーである。  
→ 児童・生徒の活動を見取り、HRTに情報を提供することができる。

☆ 母語話者としての特性を生かして指導しましょう。

互いに英語でコミュニケーションを図り児童・生徒のモデルになりましょう！  
信頼関係を構築しましょう！

# 1 テーマ「チーム・ティーチングの充実」の視点

- 意味のあるコミュニケーション活動を行わせる
  - ・ 目的、場面、状況に応じたやり取りになるようモデルを示して練習させる
  - ・ 決まりきった表現を言うだけでなく会話を広げる活動を行わせる
- 評価においてもHRTとALTが協力して行う
  - ・ どの場面でどの観点を評価するかを事前に話し合う

## 2 ティーム・ティーチングにおけるポジティブ・フィードバック（ほめことばの活用）

- ほめことばを活用し児童の自信を高める
  - ・ 児童の活動の場面に応じてほめことばを言う
  - ・ ほめことばは個別に具体的に述べるのが効果的

### Example

全体へ： *Very good. Perfect. Nice communication.*

個別具体的： *I liked your voice! You worked well!*

*Good eye contact.*

# 全体をほめる 個別にほめる

## 全体をほめる

- 学級全体にポジティブな雰囲気を作り出すことができる。

### **EXAMPLES**

Awesome job!

Great communication!

Fantastic work today, class!

## 個別にほめる

- 児童・生徒の学習態度や学び方を変容させることができる。

### **EXAMPLES**

(Name), I liked your eye contact!

(Name), you worked well with your partner!

(Name), I liked your effort!

(Name), you spoke from the heart!

HRTだからこそできる児童・生徒の学習意欲を向上させることば・個性を知っているからこそかけられることばがある。

### 3 個別場面における指導の工夫について 「Demonstration (Small Talk)」の場面



- 児童に「当てたい」と思う気持ちを高めさせ、ペアワークにつながるモデルを示す
- バッグの中身を言い当てるためのヒントの出し方、質問の仕方を示す



# 「児童とALTとのやり取り」の場面

Good! Excellent!

In English?

Repeat after Cailin sensei.



- 日本語で答えた場合にHRTが英語で言うよう促す
- 英語が分からない場合にALTが英語を教えて児童にリピートさせる

# 「ペアワークの姿から学ぶ」の場面



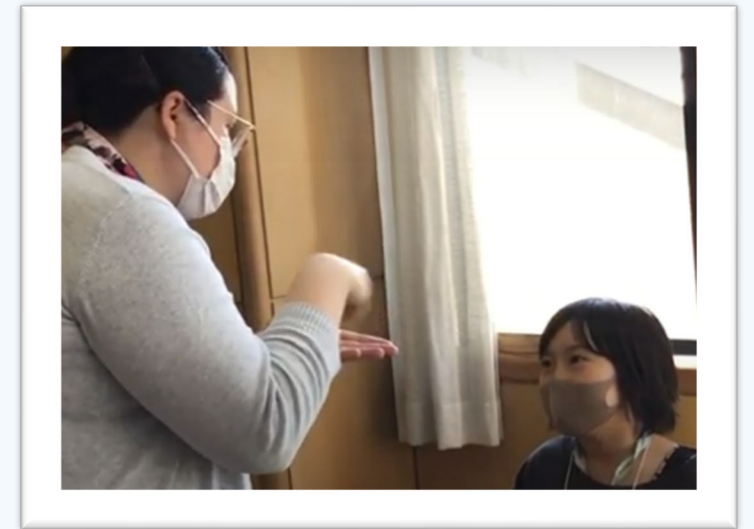
A: Dance towel.  
B: Nice towel.  
A: Thank you.

- 前時までに出った単語をおさらいする
- 児童のペアワークでのやり取りを共有する
- 会話の広がり例を示す
- HRTまたはALTが個別具体的にほめことばをかける

(name), you worked well with (name)!

# 「Communication Time」の場面

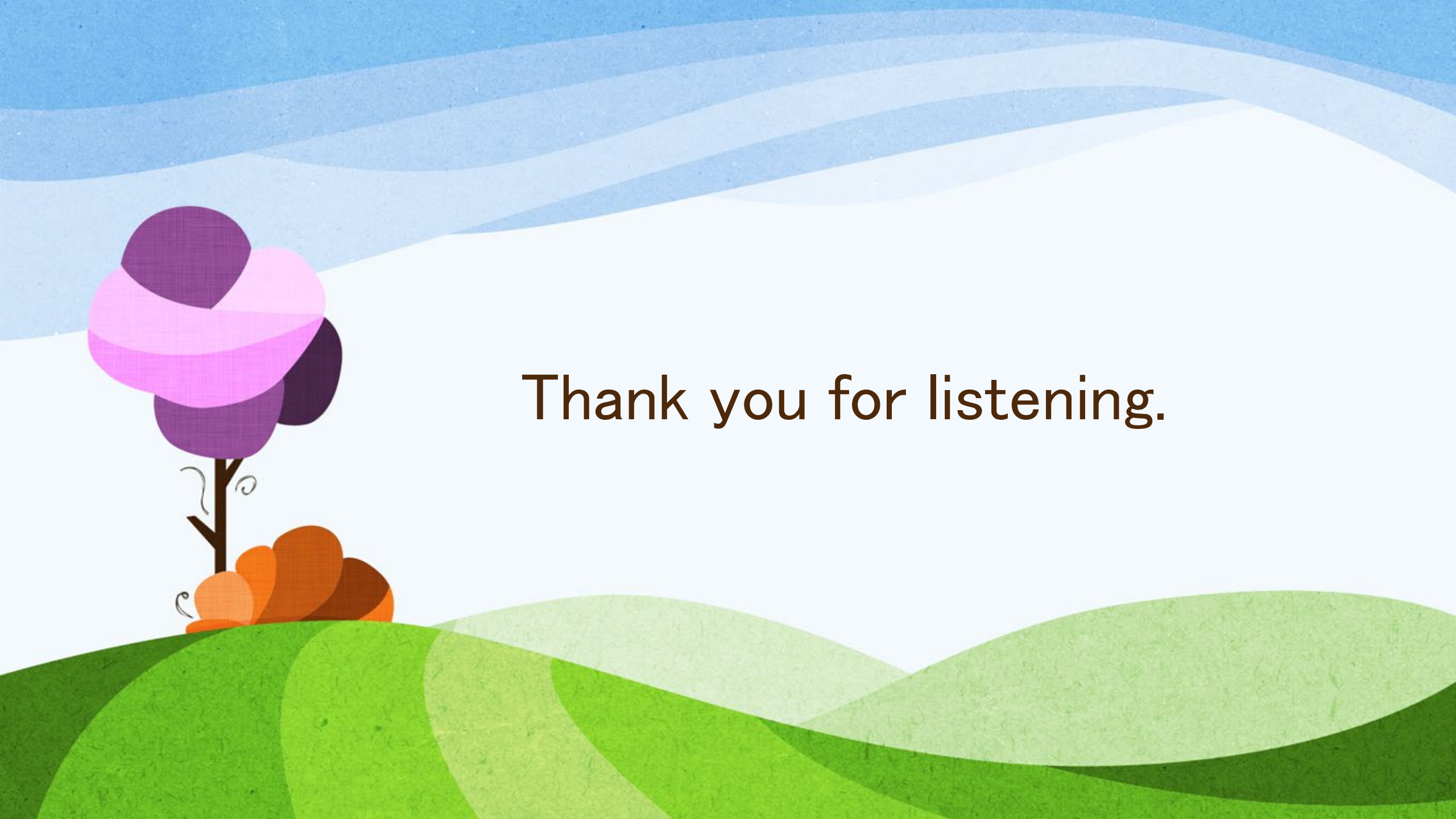
- 自分のバッグの中身を使い、実践的でより自然なコミュニケーション活動を行う
- やり取りの広がり (reaction words) を共有し、効果的に活用する
- 両者が物を見せ合う対話も行う



Yes, I do. I play ... on Sundays./ Me, too (I have ...,too).

It's nice. I like it. Nice ....

Thank you.



Thank you for listening.